

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)	2020年度	3年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
学科	古美術研修	専任教員、北 進一	1単位 24時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
<p>ファインアート科、ビジュアルデザイン科3年生合同で行動。京都に3泊4日。仏像や障壁画を拝観。一般には公開していない特別拝観の寺院などに行く。(等伯の襖絵・等伯の障壁画・探幽の障壁画・狩野永岳の襖絵など)</p>			
【講義概要】			
<p>研修で見る寺院、仏閣にある仏像や襖絵、障壁画などは図録や美術書といった図版でしか普段は目にすることができません。たまに美術館で特別展示を行うこともあります。現地で間近に見るのは全く雰囲気も感じ方も違います。参加することはたとえ分野が違っていても今後の制作にいい刺激になることでしょう。</p>			
回	授業計画及び学習の内容		
1	東京から京都へ新幹線で移動 南禅寺特別拝観見学		
2	南禅寺特別拝観見学		
3	智積院宝物庫見学		
4	大徳寺特別拝観見学		
5	平等院、法界寺見学		
6	醍醐寺見学		
7	広隆寺、東寺見学		
8	京都から東京へ新幹線で移動		
【成績評価方法】			
<p>研修の参加を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、成績評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留</p>			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
<p>講義形式を基本とする。研修に参加しない学生には作品課題を制作して提出。 和光大学卒業後、中国・山東大学に留学。群馬県立女子大学兼任講師。専攻は日本および東洋美術史。主にアジア各地域の仏教美術の変遷を追究している。 著書に『ほとけを知る一仏像めぐりハンドブック』（シンコミュージック・エンターテイメント）『アシュラブック』（美術出版社）、共著に『カラー版東洋美術史』（美術出版社）。</p>			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)	2020年度	3年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
選択学科	フランス語II	内田雅之	2単位 37.5時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
フランス語1の修了者を対象として、一年次に習得した基礎力を基盤としながら会話表現・文法の両面での知識を広げていきます。また、少しずつ書かれたものを読む練習も行います。			
【講義概要】			
前期は、まず問題練習などを通じて、書くという別観点を少し意識しながら昨年の復習を行います。その後複合過去、単純未来へと文法面で次のステップへと移っていきます。後期は、フランス旅行の機会を想定して、オリジナルのフランス旅行のしおりを作成していく課題が課され、校内展示の機会を設けます。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	17	講義
2	講義	18	講義
3	講義	19	講義
4	講義	20	講義
5	講義	21	講義
6	講義	22	講義
7	講義	23	講義
8	講義	24	講義
9	講義	25	講義
10	講義	26	講義
11	講義	27	講義
12	講義	28	講義
13	講義	29	講義
14	講義	30	講義
15	講義	31	講義
16	中間試験	32	後期試験
【成績評価方法】			
期末ごとに試験を行い100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
講義・ディスカッション形式を基本とするが、各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1969年福岡県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科仏文専攻修士課程修了。多摩美術大学非常勤講師。 また俳優養成所を経て映画・舞台に出演、受賞作多数。またTHEATRE茶房の冠でプロデュースも行ない、ギャラリー・プリントでの『クロワゼ』公演、朗読、ミュージシャンやビデオアートとのコラボレーションなど活動の幅を広げている。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)	2020年度	3年・前期/後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
選択学科	特別講座/就職セミナー	ゲスト講師	1単位 21時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
<p>特別講座：現代社会においてクリエイターの役割は益々重要性を増し、その領域は日々拡大しつつあります。講座では創作における考え方、発想をリアルタイムな講義を通して学んでいきます。</p> <p>就職セミナー：就職活動から入社後の心構えやクリエイターとしての取り組みなどについてセミナー講座を開催。</p>			
【講義概要】			
<p>7/11(土)就職セミナー1(卒業生)、7/28(火)就職セミナー2(岡山)、9/4(金)2限目古美術研修講座、9/26(土)同窓会特別講座、10/7(水)知的財産権(山本)、10/17(土)就職セミナー3(アイデム)、12/12(土)創形展特別講座*日程は出講表を確認すること。</p>			
回	授業計画及び学習の内容		
1	就職セミナー1		
2	就職セミナー2		
3	古美術研修講座		
4	同窓会特別講座		
5	知的財産権講座		
6	就職セミナー3		
7	創形展特別講座		
【成績評価方法】			
<p>課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。</p> <p>なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。</p> <p>合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留</p>			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
<p>講義・ディスカッション形式を基本とする。</p>			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)	2020年度	3年留学生・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
選択学科	日本語能力試験N1対策	蔣 燕萍	2単位 63時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
<p>①日本語能力試験N1に合格できる力を付けること。 ②試験対策にとどまらない全般的な語彙の力をつけること。</p>			
【講義概要】			
試験に出題される「文字語彙」「文法」「聴解」の練習問題の解答を通じて日本語力を向上させること。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	17	講義
2	講義	18	講義
3	講義	19	講義
4	講義	20	講義
5	講義	21	試験
6	講義		
7	講義		
8	講義		
9	講義		
10	講義		
11	講義		
12	講義		
13	講義		
14	講義		
15	講義		
16	講義		
【成績評価方法】			
<p>試験を行い100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留</p>			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
<p>講義・ディスカッション形式を基本とするが、各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 中国福建省出身。2008年来日。2011年日本語能力試験N1合格。2014年3月札幌大学経営学部経営学科卒業。 2014年4月株式会社アイデム入社。新卒担当のエージェントとして留学生の就職をトータルサポート。2016年7月より創形美術学校にて主に広報活動と留学生教育に携わる。</p>			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)	2020年度	3年留学生・前期/後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
選択学科	美術日本語	メロス言語学院講師	2単位 36時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
美術・デザインに関する専門用語の勉強によって、日本語（特に口語能力）の向上を目標として挙げます。			
【講義概要】			
1.1分間スピーチ（30分） 2.美術関係記事についてのディスカッション（50分） 3.映像教材を用いた美術用語導入（90分） 4.前回導入した美術用語のチェック小テスト（10分） 5.課外宿題			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション		
2	講義		
3	講義		
4	講義		
5	講義		
6	講義		
7	講義		
8	講義		
9	講義		
10	講義		
11	講義		
12	試験		
【成績評価方法】			
試験を行い100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
講義・ディスカッション形式を基本とするが、各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)	2020年度	3年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	UIデザイン	谷内晴彦	1.5単位 42時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
ひとつのテーマから情報を整理し、Adobe XDを使用してデジタルコンテンツを設計するまでのプロセスを身につけることが目標です。どのように伝わるかどうか？どれだけ機能的か？常に客観的に観察する視点を持ちながら、アプリ開発、またはウェブサイトのプロトタイプを完成させます。			
【講義概要】			
デジタルコンテンツはどうやってつくられるのか？様々なプロセスを体験することで、実践に役立つ演習を試みます。ここではウェブサイト・スマホアプリにおける情報の編集、ワイヤーフレームの設計など、導線や画面遷移といったウェブの仕組みを理解し、UIデザインの基礎を習得します。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション		
2	制作指導		
3	制作指導		
4	制作指導		
5	制作指導		
6	制作指導		
7	制作指導		
8	制作指導		
9	制作指導		
10	制作指導		
11	制作指導		
12	制作指導		
13	制作指導		
14	講評		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1979年生まれ。desegno ltd. アートディレクター。ジャンルを問わない国内外のブランディング事業に携わる。 2017年企業コンサルティング会社cd.を設立。デザイン領域の拡大を目指す。賞多数。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)	2020年度	3年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	メディアブランディング実習	伊波英里	1.5単位 42時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
最先端の技術が集まる"渋谷"の街をテーマにし、デジタル広告だからこそできるアプローチ方法を学びます。			
【講義概要】			
渋谷の街頭ビジョンを使ったデジタル広告制作を想定し、企画、実制作、プレゼンまでを一貫して行い、デジタル広告の特性を活かした企画力を身につける事を目標とします。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション		
2	プレスト/チーム編成/チーム内役割編成		
3	企画説明/立案		
4	企画書作成/スケジュール決定		
5	制作指導		
6	制作指導		
7	初稿/フィードバック		
8	制作指導		
9	プレゼンテーション		
10	企画立案/企画書作成		
11	制作指導		
12	初稿/フィードバック		
13	制作指導		
14	プレゼンテーション 講評		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 2003年創形美術学校ビジュアルデザイン科卒業。ニューヨーク滞在を経て、2010年よりアートディレクターとしての活動を開始。グラフィックデザインに軸足を置きつつ、広告制作やCMやMVといった映像制作、空間演出など、多岐に渡り活躍中。近年の主な仕事にPARCO広告、GINZA SIXショーウィンドーなど。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 屋間部 (3年制)	2020年度	3年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	パッケージデザイン	松本 泉	3単位 96時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
<p>パッケージデザインは、買い手に様々な情報を伝達しながら購買に結びつけ、買われた後は人々の暮らしに寄り添って存在していくという、もはや生活文化そのものと言えるほど重要なものです。本授業ではパッケージデザインとは何か、どのような仕事なのかを講義と演習の両面で理解体験し、興味喚起させることを目標とします。</p>			
【講義概要】			
<p>パッケージデザインの本質を、実例をもとに紹介する講義を行ない、その後に学生一人一人にパッケージ制作の課題に取り組んでもらいます。コンセプトを考え、ロゴタイプを作り、グラフィックデザイン、イラストレーション等を駆使してデザインをまとめ上げ、最終的に提案用のカンパとパッケージモデルを仕上げ、プレゼンテーションしてもらいます。</p>			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション・課題説明	21	制作チェック
2	制作	22	制作
3	制作	23	制作
4	制作	24	制作
5	制作	25	制作
6	制作	26	制作
7	制作チェック	27	制作
8	制作	28	制作
9	制作	29	制作
10	制作	30	制作
11	制作	31	制作
12	制作	32	講評会
13	制作		
14	制作		
15	制作		
16	制作チェック		
17	制作		
18	制作		
19	制作		
20	制作		
【成績評価方法】			
<p>課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留</p>			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
<p>実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1959年東京生まれ。1983年東京藝術大学 大学院修了。同年(株)資生堂入社。パッケージデザイン、アートディレクションを行なう。2002年～2014年、(公社)日本パッケージデザイン協会理事。2014年(株)資生堂退社。現在はフリーランスパッケージデザイナー、アーティストとして活動中。</p>			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)	2020年度	3年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	タイポグラフィ2	太田徹也	3単位 90時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
2年次のタイポグラフィ1で学んだことをベースにタイポグラフィの可能性を掘り下げます。			
【講義概要】			
<p>いろはの本 いろはにほへと…糸ひもせすん。まで48文字を使った本のデザイン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮名文字：いろは…ん。までのデザイン。 ・ 欧文：I.R.O.H.A…。までのデザイン。 ・ Visualとしてイラスト・写真・デザインでまとめる。これら3つのテーマを各ページにまとめて一冊の本のカタチに仕上げる作業をデザインとして行います。いろはを覚えておくこと、Visualに「いろは…ん」のつく物を探しておくこと。 			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	21	制作
2	制作	22	制作
3	制作	23	制作チェック
4	制作	24	制作
5	制作	25	制作
6	制作	26	制作
7	制作チェック	27	ブラッシュアップ
8	制作	28	ブラッシュアップ
9	制作	29	ブラッシュアップ
10	制作	30	講評会
11	制作		
12	制作		
13	制作		
14	制作		
15	制作		
16	中間チェック		
17	制作		
18	制作		
19	制作		
20	制作		
【成績評価方法】			
<p>課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留</p>			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
<p>実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1963年桑沢デザイン研究所卒業。1963～1975年田中一光デザイン室。1975年太田徹也デザイン室設立。1991年東京タイポディレクターズクラブ会員銅賞。 1992年東京アートディレクタークラブADC賞、原弘賞、2013年桑沢デザイン研究所特別賞、1989年『CI・マーク・ロゴの変遷』『色の見本帖』出版。</p>			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)	2020年度	3年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	グラフィックデザイン応用	山本哲次	3単位 75時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
<p>校外展出品を目的としたポスターを制作。卒業制作のシミュレーションとして取り組みます。2年次に立てた自らの目標の達成と、3年生前期までに学んだ成果を学外の人へ発表する作品を制作する授業です。プロに必要な応用力の修得を目標にします。</p>			
【講義概要】			
<p>デザイングッズブランドのイメージポスター（B0判）を制作します。ポスターは紙やプリントにもこだわり、受け手の心を揺さぶるような表現を目指します。</p>			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	21	制作
2	計画表提出	22	制作
3	制作	23	制作チェック
4	制作	24	制作
5	制作	25	講評会
6	制作		
7	制作チェック		
8	制作		
9	制作		
10	制作		
11	制作		
12	制作		
13	制作		
14	制作		
15	制作		
16	制作チェック		
17	制作		
18	制作		
19	制作		
20	制作		
【成績評価方法】			
<p>課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留</p>			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
<p>実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1962年千葉県生まれ。東京藝術大学大学院V.C.D専攻修了。花王株式会社を経て、1993年山本デザイン室を設立。 花王、りそな銀行をはじめとした広告、パッケージ、クラレ、東京交響楽団、NewYorkerなどのCI.VIのデザインに携わる。日本雑誌広告賞、グッドデザイン賞、デザインフォーラム、世界ポスタートリエナーレトヤマ他、受賞多数。JAGDA総務財務委員・東京TDC会員・日本デザイン団体協議会（D-8）JDM設立研究委員・東京都中央区サッカー協会理事。</p>			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)	2020年度	3年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	エディトリアルデザイン	奥定泰之	3単位 96時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
エディトリアルデザインをより深く考察し、単なるアプリケーション操作を超えたエディトリアルデザインを具体的に考え、制作する。			
【講義概要】			
タイポグラフィ、レイアウト、写真加工、色面構成、素材選択などの技術を総合させて、エディトリアル（編集）という意味を考えつつ、作品を制作する。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	21	制作
2	制作	22	制作
3	制作	23	制作
4	制作	24	制作
5	制作	25	最終チェックと指導
6	制作	26	制作
7	制作プランの発表と指導	27	制作
8	制作	28	制作
9	制作	29	制作
10	制作	30	制作
11	制作	31	制作
12	制作	32	制作
13	制作	33	講評会
14	制作		
15	制作		
16	進行のチェックと指導		
17	制作		
18	制作		
19	制作		
20	制作		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 1970年愛媛県生まれ。グラフィックデザイナー。株式会社オクサダデザイン代表。主に書籍や雑誌のデザインを手がける。第40回、46回造本装幀コンクール入賞。第2回竹尾賞優秀賞。 共著に『感性と社会』（論創社）。『近代デザイン史』（武蔵野美術大学出版局）。JAGDA会員。早稲田大学非常勤講師。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)	2020年度	3年・後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	卒業制作	山本哲次、 岡山拓史、 飯田 淳	16単位 447時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
創形で学んだ3年間の集大成として、自身の表現の領域に於けるクオリティを追求しつつ、卒業制作としてふさわしい、社会性を意識した完成度の高い作品を制作します。そのうえで校内外の卒業制作展で発表することを目標とします。プロのクリエイターとして充分通用する表現を求めます。			
【講義概要】			
各専攻の専任教員の個別指導に従い、コミュニケーションを大切にしながらゼミ形式での授業を行います。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	～5 制作、個別指導		
6	～10 制作、個別指導		
11	～15 制作、個別指導		
16	～20 制作、個別指導		
21	～25 制作、個別指導、中間チェック		
26	～30 制作、個別指導		
31	～35 制作、個別指導		
36	～40 制作、個別指導		
41	～45 制作、個別指導		
46	～50 制作、個別指導、中間チェック		
51	～55 制作、個別指導		
56	～60 制作、個別指導、ポートフォリオ指導		
61	～65 制作、個別指導、ポートフォリオチェック		
66	～70 制作、個別指導		
71	～75 制作、個別指導		
76	～80 制作、個別指導		
81	～85 制作、個別指導、中間チェック		
86	～90 制作、個別指導		
91	～95 制作、個別指導		
96	～100 制作、個別指導		
101	～105 制作、個人面談		
106	～110 制作、個人面談		
111	～115 制作、個人面談、ポートフォリオチェック		
116	～120 制作、個別指導		
121	～125 制作、個別指導		
126	～130 制作、個別指導		
131	～135 制作、個別指導		
136	～140 制作、個別指導		
141	～145 制作、個別指導		
146	～149 制作、プレゼンテーション、合同講評会		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格(59～0：D) 仮処置：保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。			
山本 哲次：1962年千葉県生まれ。東京藝術大学大学院V.C.D専攻修了。花王株式会社を経て、1993年山本デザイン室を設立。花王、りそな銀行をはじめとした広告、パッケージ、クラレ、東京交響楽団、NewYorkerなどのCI/VIのデザインに携わる。日本雑誌広告賞、グッドデザイン賞、デザインフォーラム、世界ポスタートリエンナーレヤマ他、受賞多数。JAGDA総務財務委員・東京TDC会員・日本デザイン団体協議会 (D-8) JDM設立研究委員・東京都中央区サッカー協会理事。 岡山 拓史：1980年神奈川県生まれ。東京デザイン専門学校卒業。スペースシャワーTVの映像制作部門「SEP」、デザイン事務所「FUTONE」を経て2016年独立。グラフィック、ムービー、ウェブなどジャンルを問わずデザイナー／アートディレクターとして活動中。 飯田 淳：1955年東京都生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。『HERMÈS Collection Homme Automne-Hiver 2008 INVITATION』のイラストレーション。『THE CONRAN SHOP』07と08のオリジナルイラストグアイアリー。『an・an』『クワッサン』『クーネル』など、多数の女性誌イラストレーション。雑誌『GINZA』のロゴデザイン。原宿のハンカチーフショップ『パルトウーズ』をプロデュース。TIS会員。			